

図書館だより

No. 8
2019年
12月10日発行

尼崎双星高等学校図書館

報告

11月の図書館の利用状況

11月	開館日数	利用者総数 648人		貸出者総数	貸出総冊数 381冊 (昨年11月: 256冊)		リクエスト数	パソコン利用	授業利用
	19日	昼休み	304	218人	1年	119冊	12件	5件	4回 保健・国語 地歴各1回 LHR 1回
		放課後	265		2年	75冊			
		その他	79		3年	110冊			
			作年11月: 109人	職員	77冊				

- *多くの生徒が「読書でビンゴ」に挑戦し、43人がビンゴ（5冊以上読破）を達成しました。
- *作年11月に比べ 貸出者総数は109人（2倍）増え、貸出総冊数は125冊（1.5倍）増えました。

★本日10日 放課後 雑誌付録 プレゼント 申し込み日です。

*「オリジナルしおりづくり」もやります。ぜひ参加してください。

お知らせ

冬休み用の特別貸出



特別貸出日: **10日(火)より 24日(火)まで**…土日を除く日

特別貸出冊数: **5冊** まで

返却日は、**2020年1月8日(水) 始業式の日 厳守です!**

※年末最終貸出日: 12月24日(火) ※年始貸出開始日: 1月8日(水)



Merry X'mas! A Happy New Year!

年末年始に

本との新しい出会いを!

<おすすめ本2冊の貸出>



開運

特別企画

本の福袋

を開催します。

図書委員が選んだ、おすすめ本2冊をセットした「本の福袋」を貸出します。

「おすすめメッセージ」を読んで福袋を選んでください。

どんな本が入っているか、借りてからの楽しみ!

運命の本との出会いがここにあり!

普段自分では選ばないような本との出会いを楽しもう。

限定30袋! 1セット2冊入り

一人一袋 お早めに!


貸出期間: 12月10日~2020年1月8日




『ムゲンのi 上・下』
知念実希人/著 双葉社
若き女医は不思議な出会いに導かれ、人智を超える奇病と事件に挑む。眠りから醒めない4人の患者。連続殺人。少年Xの正体。予測不可能大作ミステリ。



『クジラアタマの王様』
伊坂幸太郎/著 NHK出版
製菓会社に寄せられた一本のクレーム電話。訪ねてきた男の存在によって、広報部員・岸の日常が思わぬ事態へ。不可思議な感覚。異物混入。巧みな仕掛け。ノンストップ活劇！




『空は逃げない』
まはら三桃/著 小学館
もしかしたら、神様はいらなくてもいい。トップランナーと標準記録保持者。同姓同名二人の陸上競技部員、佐藤倫太郎と佐藤林太郎。男女三人が生きた、天国と地獄のような日々。読後 胸が心に刻まれる




『虹にすわる』
瀧羽麻子/著 幻冬舎
職人気質の先輩と芸術家肌の後輩。性格も能力も正反対の男子二人が“10年前の夢”を叶えることにした。海沿いの町の小さな椅子工房での友情と奮闘物語。



『落日』
湊かなえ/著 角川春樹事務所
脚本家甲斐は映画監督長谷部から、新作を依頼される。15年前の殺害事件をめぐる真実。絶望を見た人たちの祈りと再生の物語。



『ライオンのおやつ』
小川糸/著 ポプラ社
病と闘っていた雫は、ある日、余命を告げられ、瀬戸内の島のホスピスで過ごすことにした。そこでは毎週日曜日一番食べたい 思い出のおやつをリクエストできる。毎日をもっと大切にしたいくなる物語。




『某』
川上弘美//著 幻冬舎
ある日突然にこの世に現われた某(ぼう)。人間そっくりな形をしており、男女どちらにでも擬態できる。某は、ハルカ(16歳)に擬態することに決めた。某を通して見えてくる、人間たちの哀しみと愛



『ラストレター』
岩井俊二//著 文藝春秋
不朽の名作「ラヴレター」から22年。二つの世代の恋愛を描く。公開中の映画「Last Letter」の原作小説。



『マチネの終わりに』
平野啓一郎//著 天オギタリスト 詩野と国際ジャーナリスト 洋子。四十代という”人生の暗い森”を前に出会った二人の切なすぎる恋の行方。芸術と生活、父と娘、生と死などのテーマが重層的に描かれる。公開中映画の原作



『希望という名のアナログ日記』
角田光代/著 小学館
作文の得意な少女は作家への夢を追いかけた。恋愛と結婚、美味しい旅の記憶までを鮮やかに描いた充実のエッセイ。日々を暮らしを生き生きと描く17冊集。



『私は私のままで生きることにした』
キムスヒョン//著 ワニブックス
韓国で60万部突破のベストセラー。世界でたった一人しかいない自分を大切に生きていくために、忘れてほしい70のこと。自分が輝く場所で生きていく



『アウシュヴィッツのタトゥー係』
ヘザー・モリス/著 双葉社
1942年。アウシュビッツ。収容されている仲間と鑑識番号を刺青する役目を割り当てられたユダヤ人の男がその列に並んでいた女性と恋に落ちる。「絶対に二人で生きてここを出る。人間らしさと尊厳を守る苦闘の実話。




『お騒がせロボット営業部!』
文芸春秋 辻堂ゆめ/著
社運をかけて開発された人型ロボット・パティ。ある日取引先から「パティが事故を起こした」と連絡!痛快ユーモアミステリー。




『賞金稼ぎ スリーサム!』
川瀬七緒/著 小学館
警察マニアのオケメン、すこ腕ハンター、くだびれた元刑事。前代未聞の凸凹トリオが奔走する。江戸川乱歩賞作家による痛快ミステリー



『冒険考古学失われた世界への時間旅行』
堤 隆//著 新泉社
考古ボーイの隼人は、ふとしたきっかけから、失われた世界への旅する手段を知る。旧石器人マークと出会い、超ワイルドな原始生活を体験する。隼人の旅を通して考古学のリアルに出会う。



『大切なことに気づく 365日名言の旅』
世界一周するかのよう に「自分や友人の誕生日は誰の名だろ?」と開いてみると、大切なことを思い出すことができる。読んでみよう。



『葛藤する刑事たち：警察小説アンソロジー』 松本清張・今野敏・蒼田哲也

『歌舞伎町セブン』『歌舞伎町ダムド』 今野 敏/著 中央公論社

『奇譚ルーム』 はやみねかおる/著 朝日新聞出版 【913 文学】

『ラストは絶対、想定外。』 いぬじゅん、小鳥居ほたる 他/著 【913 文学】

『クリスマス・ストーリーズ』 1年でいちばん奇跡が起きる日 朝井リョウ・あさのあつこ・恩田陸・伊坂幸太郎・白河三兔・三浦しをん/著

『地獄の楽しみ方』17歳の特別教室 京極夏彦/著 講談社 【159 教訓】

『哲学人生問答』17歳の特別教室 岸見一郎/著 講談社 【159 教訓】

『動物たちが教えてくれた「良い生き物」になる方法』サイ・モンゴ・メリ// 【動物学】

『ミスター・オリンピックと呼ばれた男田畑政治』大野益弘//著 【289 伝記】

『日本のパラリンピックを創った男中村裕』鈴木款//著 【289 伝記】

『俺か、俺以外か。ローランドという生き方』 ローランド//著 【289 伝記】

『博学王 13 1/2 のビックリ大図鑑』
おそろいかなる恐竜 パラパラの機関車とびだす深海生物 おどろきの真実 1000個以上!



